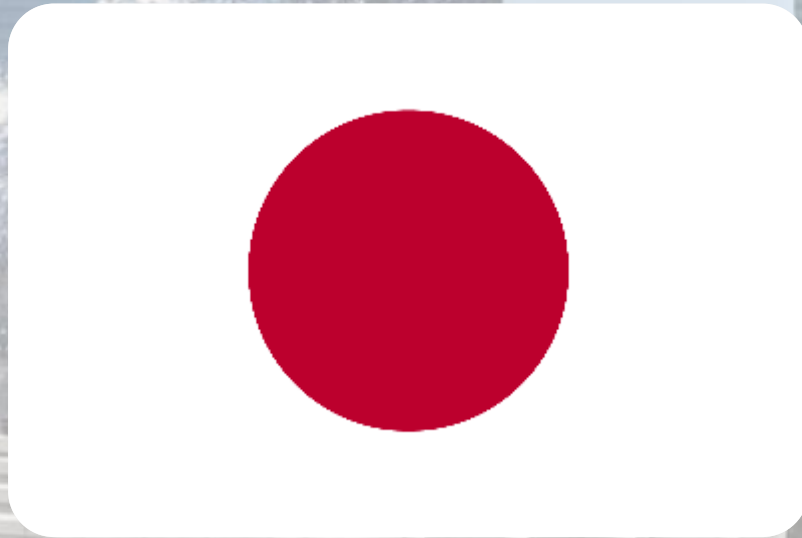


シンガポールCEO商談会

開催日程：2025年7月22日（火）～7月24日（木）



主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構

【シンガポールCEO商談会】

産業機械

P3~10

ヘルスケア

P11~13

環境・エネルギー・素材

P14~22

食品・消費財

P23~25

BSI01

アプライドトータルコントロールトリートメント Applied Total Control Treatment Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] シンガポール、マレーシア

[HP] <https://www.atc-treatment.com/>

[会社概要]

当社は、アジア太平洋地域において、材料の表面処理加工などを請け負うリーディングカンパニーである。

航空宇宙産業、半導体産業などでグローバルに展開している高付加価値の取引先を多く抱えている。

信頼のおけるワンストップ企業として、各種の国際認証を受けており、また取引先からは優良企業として度々表彰を受けている。品質と卓越性への揺るぎのない信念を持つ当社のチームとインフラは最高の業界標準を提供している。特定の顧客に特化したコーティング専門の子会社がシンガポールに1社、表面処理とクリーニングを担う子会社がマレーシアに2社ある。

- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 14億4000万円
- 従業員数 : 200名
- 売上高 : 37億5000万円
- 事業内容 : 製造受託業（表面処理など）
- 主要製品 : コーティング、クリーニング
非破壊検査サービスなど
- 取引先 : 航空宇宙産業、半導体産業
- 国際認証 : ISO9001、NADCAP、
AS9100
- 日本企業との取引経験 : -

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

表面処理技術に長け、アジア域内で事業拡大と高品質のサービスの提供を目指す企業と合併設立に向けた協働を希望している。合併会社の設立地域候補はシンガポールやアジア諸国などオープンに考えている。また、出資比率や会社機関の構成などに関しても協議していきたい。

■ 共同開発・技術提携

表面処理加工と非破壊検査において、航空宇宙産業での国際認証（特にNADCAP：国際特殊工程認証制度）を有する企業や優れた表面処理技術を有した企業との共同開発、技術提携を希望している。既存技術に付加価値を与えるような新しいテクノロジーについても、広く議論を行っていきたい。



半導体産業において、
ウェハー表面に被膜処理、
樹脂コーティングなどを
行うサービスを提供



科学技術研究庁と連携し
てシンガポール航空機内
のキャビン設備のMRO
サービスを担当

BSI02

コンピテックコープ

Compitek Corp. Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] シンガポール

[HP] <https://www.compitek.com.sg/>

[会社概要]

当社は、1999年にシンガポールで設立された会社である。創業以来、主に半導体及び電子部品産業において価格競争力のあるソリューションの提供に特化してきた。グリーンビル協会のメンバーを長く務め、シンガポールの「中小企業100社」に3年連続で選ばれている。半導体産業と電子部品産業においては、物品の販売から各種サービス、修理、設備据付～解体まで請け負っている。昨年、マレーシアに子会社を設立した。

- 設立年 : 1999年
- 資本金 : 7000万円
- 従業員数 : 25名
- 売上高 : 13億9000万円
- 事業内容 : 流通小売業、サービス業
- 主要製品 : 消耗工具及び消耗品（半導体・電子部品製造設備用）、設備スペアパーツなど
- 取引先 : 半導体産業、電子部品産業
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

当社事業概要

商談会参加目的

■ 代理店契約、日本製品の販売

半導体や電子産業分野、パッケージング関連分野における消耗備品や、日本製品の販売を希望している。当初は半導体業界で信頼されるサプライヤーであり、当地の大手ファウンドリやエレクトロニクス企業等に幅広く消耗備品を提供し、修理サービスも担っている。このネットワークを活かし、今後は日本からの製品をアジアや欧州等に販路拡大していきたいと考えている。

当社事業概要

BSI03

MSIグローバル

MSI GLOBAL PRIVATE Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] チャイチー
 [他事務所] 中国、カタール
 [HP] <https://msi-global.com.sg/>



料金回収端末

- 設立年 : 1995年
- 資本金 : 5億6000万円
- 従業員数 : 160名
- 売上高 : 37億1000万円
- 事業内容 : 建設業、関連サービス業
- 主要製品 : 自動料金システム開発・運営
- 取引先 : 建設会社
- 国際認証 : ISO9001、ISO27001、ISO45001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、陸地輸送インフラのソリューションプロバイダーである。シンガポール運輸省機関（LTA）の関係会社として同機関が進めるインフラ整備に携わりノウハウを蓄積してきた。提供サービスは、インフラ整備へのアドバイザリー業務や地質工学も加味した切削工事、都市レベルのスマート料金システムの開発導入など、インフラ整備全般に係るものである。将来的には日本を始め、中東や北米、インドなど世界展開したいと考えており、特に日本の鉄道会社・バス運行会社とクラウドベース乗車システムの技術提携が見込める企業との商談を希望する。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本の交通機関（鉄道・バス）関連会社と意見交換を行いながら、ABT（Account-Based Ticketing）システムの技術進歩を図りたい。これにより交通ネットワーク全体における乗客利便性や交通機関の運営効率、料金徴収システムの技術水準を向上させることが目的である。将来的には、運賃計算と取引決済をバックオフィスで一元管理し、交通機関の利用者にはシームレスでチケットレスな体験を提供していきたい。



鉄道運賃システム



自動車運賃システム

BSI04

エンターポット マーケティング

Entrepot Marketing Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] ー

[HP] <http://www.entrepot.com.sg/>

産業用工具類

- 設立年 : 1984年
- 資本金 : 1億1100万円
- 従業員数 : 31名
- 売上高 : 12億1100万円
- 事業内容 : 産業用工具・機器販売
- 主要製品 : 産業用工具、マテリアルハンドリング機器
- 取引先 : 航空宇宙、自動車、建設、海洋産業
- 国際認証 : ISO9001、BIZSAFE Level3
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は1984年に設立され、高品質の産業用工具やマテリアルハンドリング機器について、シンガポールおよび周辺地域の国における販売を行っている。当社の方針は、在庫切れとなった製品も含めて、スムーズな配送を確保し、アフターサービス用のスペアパーツやアクセサリについても在庫を保有し、顧客企業に対して迅速で信頼性の高いアフターサービスを提供することである。当社が“Quality Package”と呼んでいるプログラムを通じて、高品質の製品だけではなく、サービスの提供も優先している。将来、パートナー企業との連携により、新しい製品とサービスを開発していくことに対して投資を行っていく予定である。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

シンガポールおよびASEANにおいて、現在取り扱っている日本製の空気圧工具、電動ホイスト、吊り上げ装置などに加えて、一般産業、建築、海洋産業、航空宇宙、自動車産業向けの良質な産業用工具や産業用機器などの分野での多角化を推進し、シナジーを生み出すような製品群の販売を希望する。

■ 合併会社の設立

当社は、新たな発展段階にあり、産業用工具や産業用機器の分野でのポジションを確立されたパートナー企業との間で、合併会社を設立し、更なる発展に寄与するような提携を期待している。マーケティング、流通、製造などの幅広い分野での可能性を探索したいと考えている。

マテリアルハンドリング
機器

BSI05

コアテック インテグレイテッド

CORETECH INTEGRATED (Singapore) PTE Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] チャイター

[他事務所] 香港

[HP] <https://www.coretechint.com>

取扱装置

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 5600万円
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : 4億3000万円
- 事業内容 : 理化学機器の販売業
- 主要製品 : 理化学機器の販売、メンテナンスサービス
- 取引先 : 半導体・電子部品のメーカー及び研究機関
- 国際認証 : Bizsafe3
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は理科学機器の商社で、理化学機器の販売やアフターサービスなどを東南アジアを中心に提供している。半導体製造の分野は、顧客ニーズの変化が大きく、常に機能面・効率面のイノベーションが求められるもので、これまでも日本企業とは密接に連携し、様々な場面でイノベーションを起こしてきた。

当社は現在、アジア地域における販売ネットワークの更なる拡大を目指しており、これまでの実績・ノウハウを活かしながら取扱装置を拡充する予定である。このため特に半導体表面分析装置メーカーとの代理店契約や技術提携などを進められる企業を探している。

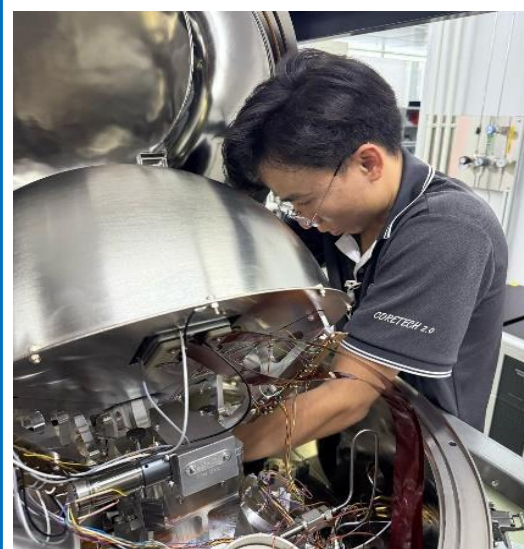
商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

材料試験機器や測定ツールを取扱う日本企業の販売代理店および保守サービス企業になることに関心が有る。設立以来、日本企業の製品を多く取り扱っており、今後も産業界や研究機関の顧客に対し、代理店販売およびアフターサービスの提供を行いたい。ASEANにおいてシンガポールは理化学機器や半導体装置の販売・アフターサービスの中心的な位置づけであり、当社の確固たるサービス力は、ダウンタイムを最小化し、生産性の向上に繋げることが可能である。

■ 共同開発・技術提携

現在、新製品の開発プロジェクトをシンガポール研究機関と共同で推進している。このプロジェクトは製品イノベーションを加速させ、新技術の市場導入を推進するものであり、日本の研究機関との共同研究活動にも興味がある。特に半導体装置のダウンタイム削減に興味があり、この新たな取り組みを通じて、新製品開発の新たなアイデア創出やイノベーションのきっかけとなることに期待している。



製造装置アフターサービス

BSI06

東京産業 シンガポール

TOKYO SANGYO SINGAPORE PTE LTD

[参加予定者]部長

[本社] 日本（東京都千代田区）

[他事務所] シンガポール、中国、台湾、タイ等13か国

[HP] <https://www.tscom.co.jp/en/>

[会社概要]

当社は、1977年に東京貿易株式会社（本社：東京、1947年設立）の子会社として設立され、船舶用部品の供給を中心に発電所や輸送システムのサポートも手掛けてきている。現在は、日本の製造業顧客への機器販売の提案を主業務としている。国際取引に不慣れな顧客の仲介役として、顧客とシンガポールとの間のビジネスを促進している。日本の支店網とシンガポールだけでなく、欧米、中国、台湾、タイなど海外にもさまざまな拠点を持つ同社のシンガポール拠点として、小規模ながらも機敏な対応力で顧客企業へのサービスを提供している。

- 設立年 : 1977年
- 資本金 : 1億7000万円
- 従業員数 : 2名
- 売上高 : 1億8000万円
- 事業内容 : 商社
- 主要製品 : 機械部品、プラント、資材、
工具、薬品
- 取引先 : 化学工業、輸送システム業（道
路、鉄道）
- 国際認証 : ISO14001
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本製機器の機械部品や電気部品の購入および代理店販売を行いたい。自社の顧客ネットワークを活用し、機器の更新対応などの需要を持つ顧客に対して提案をしていく予定。シンガポールやアジア地域からのお客様からの問い合わせ対応、契約管理、輸出入対応を行うことが可能である。現在、シンガポールにオフィスや工場を持ち、日本製の機器を使用している日本企業や現地企業に対して、日本の機器メーカーに連絡を取り、日本製機器の部品の購入や機器の更新対応を行っており、問い合わせ対応、契約管理や輸出入対応については実績がある。但し、機器の設置やメンテナンスについては機能がなく、あくまで商社機能として輸入代行のみが可能。



化学プラント

輸送システム
(道路建設)

食品・薬品用ブレンダー

BSI07

DMXアジア

DMX ASIA Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] トアパヨノース

[他事務所] ー

[HP] <https://www.dmxasia.com/>

石材加工器具

- 設立年 : 1998年
- 資本金 : 7億5000万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 7500万円
- 事業内容 : 建設機器、精密機器、工具の販売業
- 主要製品 : 切削機器、切削工具
- 取引先 : 半導体メーカー、光学メーカー、石材加工メーカー、建設会社
- 国際認証 : ISO9001、CE-Marking
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は顧客の様々な用途に合わせた建設機器や精密機器などを建設会社、石材加工メーカー、精密部品メーカーへ供給している。

主力製品はダイヤモンド切削工具、グラインダー、ドリル、穴あけ工具で、半導体制御やダイヤモンドなどの部品を利用することで、優れた加工精度と強度が強みである。今後、建設業界に対してロボット化・自動化を進め、製造効率化や生産性向上への貢献を更に進めていきたいと考えており、東南アジア市場進出に興味がある高強度・高性能切削機器メーカーとの商談を希望する。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

ダイヤモンド切削工具、建設、石材加工に活用できる技術を有するロボット・自動化機器メーカーとの長期代理店契約を検討したい。当社の目標は、市場ニーズに即した技術的に高度な製品を提供し続けることであり、変化の激しい市場ニーズに応え続けるため先端技術を積極的に取り入れたいと考えている。特に高い部品強度を誇り、製造工程の生産性向上に寄与する機器を開発する企業に関心が高く、将来的には、そのような企業と東南アジア市場への進出を目指していきたい。



ダイヤモンド切削工具



自動化機器

BSI08

ディージーラックス

DGLUX Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] -

[HP] <https://www.dglux.com.sg/>

照明制御及び光熱費管理の事例



主な取引先一覧

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 200万円
- 従業員数 : 13名
- 売上高 : 4億7000万円
- 事業内容 : オフィスに係るシステム全般のコンサルティング事業
- 主要製品 : 照明制御システム、光熱費モニタリングシステムなど
- 取引先 : 建設業、企業オーナーなど
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は、2014年にシンガポールで設立された会社である。創業以来、オフィス環境に係る照明機器の制御、光熱費の管理、緊急対応、ネット接続照明などのシステムインテグレーションを行ってきた。複数のキーデバイスに関する知見と共に、プロジェクト運営と技術力に関する経験を活かしながら、顧客のニーズに忠実なソリューションの提供を得意としている。シンガポール建設業界の安全衛生に係る各種認証（BIZSAFE, CSOC, KNX）の取得企業である。これまでにマレーシア、タイ、フィリピンで各種プロジェクトに参画した経験も有している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

オフィス環境に係るスマートな「統合ソリューション」を提供するため、合併会社の設立を目的とした事業連携を希望している。具体的には、日本企業の照明制御やIOT制御などハードウェアやソフトウェアを更に磨きをかけながら、当社のプロジェクト管理やエンジニアリング能力を活かして、業界トレンドである人員削減や炭素排出削減にも踏み込んだ総合的な提案を行っていききたい。これまで日本企業の優れた照明器具を購入してきたが、当社のマレーシア、タイ、フィリピンでのプロジェクト経験も活かしながら日本企業と共に近隣諸国へ進出することも検討したい。

BSI09

P3 プロジェクト

P3 Project Pte Ltd

[参加予定者]代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] ー

[HP] <https://www.ptp.sg/>

[会社概要]

当社は、エンジニアリング、設計、調達、管理（EPCM）を中心として統合されたエンジニアリング・サービスを電力、石油化学、日用品・食品、半導体、水、製薬業界向けに提供している。特に排水処理などの持続可能な水管理、ボイラー・ガスタービン・蒸気タービンなど発電所向けのエンジニアリング、プラントの調達・建設などのエンジニアリングプロセス管理サービス、コンタクトレンズや食品加工機、原子力発電所向け鏡面研磨のプロフェッショナルサービスに至るまでのサービスを提供、B2Bの技術者向けEコマースのマーケットプレイス・プラットフォームも開始している。今後、ヨーロッパおよびサウジアラビアにもオフィスを設立し、事業を拡大させることも計画している。

- 設立年 : 2011年
- 資本金 : 5600万円
- 従業員数 : 160名
- 売上高 : 11億3000万円
- 事業内容 : エンジニアリング、プラント建設
- 主要製品 : エンジニアリング、設計、調達、建設、管理（EPCM）サービス
- 取引先 : 石油、ガス、発電所、製薬業界
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

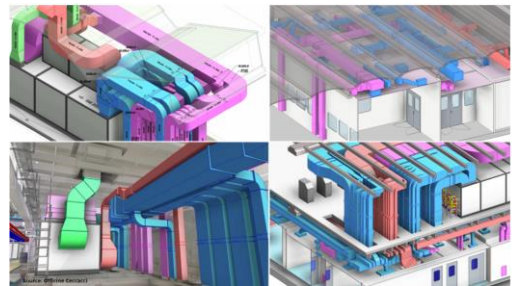
製薬業界に特化した機器や部品の販売を計画しており、日本企業とのシンガポールにおける販売代理店契約を希望している。製薬業界に関しては、既に欧米の大手製薬会社を顧客として、彼らのシンガポールにおけるHubにエンジニアリングサービスを提供しており、実績もある。製薬製造に関する機器類であれば、どのような機器であっても、機器に対するパーツやサービスの提供に関して、シンガポールにおける代理店としての機能を果たすことが可能である。

■ 合併会社の設立

日本の製薬機器メーカーとの間で、シンガポールに合併会社を設立し、具体的には、医薬品工場設備の設計および施工、クリーンルームおよび封じ込め技術、規制へのコンプライアンスおよび品質保証、バイオ医薬品処理装置、グリーンおよび持続可能な医薬品製造施設について共同でサービスを提供したいと考えている。当社は、今までに欧州（スウェーデン、イタリア、ドイツ）、中国、韓国およびベトナムの企業とのコラボレーションの実績を持っている。



製薬会社との協業



クリーンルーム周りのエンジニアリング



ターンキー・クリーンルームソリューション

BSI10

ウィンヴス

Winovus Pte Ltd

[参加予定者]代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] ー

[HP] <https://www.winovus.com.sg/>

Nano-injection Mold
ナノパターン射出成型

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 8億2800万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 15億円
- 事業内容 : バイオ製造機器製造業
- 主要製品 : ライフサイエンス、創薬アプリケーション向けバイオチップおよびナノスケール・パターン基板
- 取引先 : バイオテクノロジー企業（ゲノミクスやヘルスケア）
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

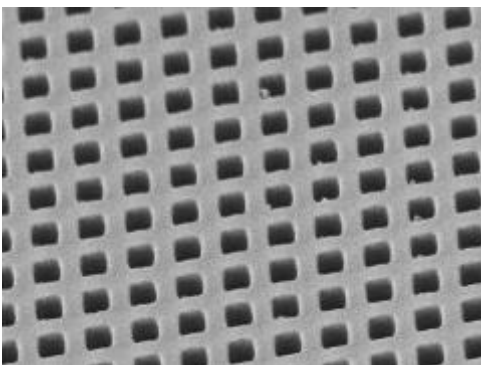
[会社概要]

当社は、診断、ライフサイエンス、創薬アプリケーション向けのバイオチップおよびナノスケールのパターン基板を製造している。高度なナノ加工製造技術を使用して、半導体リソグラフィと精密製造のギャップを埋めている。当社は、ナノインプリントリソグラフィ（NIL）、ナノインジェクション成型、光学薄膜コーティングなどの独自技術を保持している。当社のナノ加工製造技術は、マイクロ流体チップの設計に革命をもたらし、診断および医療技術向けアプリケーションを大幅に進化させることに貢献。当社は、技術の範囲を、ナノ構造体、メタレンズ、回折光学素子などの隣接市場にも拡張させて来ている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

マイクロ流体力学（Microfluidics：少量の試料を操作し、生体試料の観察を行う）の分野およびポイントオブケア診断（患者の検体を専門の外部試験施設に送らずに診療所や家庭などでその場で行う検査）の分野におけるバイオチップの共同開発を希望している。具体的には原料抗体の製造技術を持ち、原料抗体製品性能・品質の向上に貢献することができるような企業、および診断・検査用の機器のデザインができる企業との共同開発を望んでいる。



Nanoimprint
ナノパターン転写技術

BSI11

アムスコ ヘルスケア マーケティング

Amsco Healthcare Marketing Pte Ltd

[参加予定者]代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] ー

[HP] <https://amscohealthcare.com/>

Lacteol Fort
下痢止め薬品（仏製）

- 設立年 : 2002年
- 資本金 : 1億2800万円
- 従業員数 : 9名
- 売上高 : 3億3800万円
- 事業内容 : 医薬品卸売業
- 主要製品 : 消化器科薬品・皮膚薬品
- 取引先 : ヘルスケア業界（医師・薬剤師）
- 国際認証 : US FDA
- 日本企業との取引経験 : 有

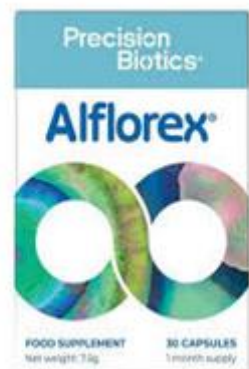
[会社概要]

当社は、アメリカで製薬会社であるSummit Company(S) Pte Ltdからのスピンオフとして、2002年に設立され、フランス製の下痢止め薬品であるLacteol Fortの再販で成功を収めてきた。営業部隊による医師や薬剤師との強力な関係性が強みである。シンガポールのヘルスケア業界において、消化器科向け薬品の分野では、安全性が担保され、臨床的に証明された製品の提供を通じて、高い評価を得ている。主要製品である消化器科薬品の分野ではマーケットリーダーであり、今後、製品ポートフォリオを拡大させ、事業を成長させるための体制を整えている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本製の医薬品および、皮膚薬品・化粧品などヘルスケア業界に販売できる製品を製造している日本企業と、代理店契約を締結することを希望する。具体的には、女性や子供の健康に関わる製品や一般的な健康製品の取り扱いを考えている。理想的には、シンガポールのHSA(ヘルスサイエンス庁: Health Science Authority) 標準、GMP(医薬品の製造管理及び品質管理の基準) およびCOA(成分分析証明書)などの規制当局から販売承認を得るための医薬品に関する文書のパッケージ(Regulatory Dossier)がCTD(国際共通化資料)形式で全て揃っている医薬品が望ましく、どの様な臨床データを持つべきかなど、倫理的な側面からの情報交換も期待している。



Alflorex
プロバイオティック
整腸用サプリメント
(スペイン製)

BSI12

ペラジック リソース

Pelagic Resources Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] 南アフリカ、モーリシャス、中国

[HP] <https://www.pelagicresources.com/>

採掘会社（新規投資先）

- 設立年 : 2009年
- 資本金 : 42億円
- 従業員数 : 35名
- 売上高 : 352億5000万円
- 事業内容 : 鉍石の輸入販売
- 主要製品 : クロム鉍石、バナジウム鉍石、
リシア輝石リチウム等
- 取引先 : ステンレス鋼生産業者等
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

【会社概要】

当社はクロムの取引会社として2016年に設立された。創業以来、高品質の鉍石を一貫して高い信頼性のもとに供給した結果、40年分の埋蔵量を確保しながら、当社は世界でトップ5の製造販売業者になっている。ステンレス鋼、 castingに適した幅広いクロム仕様が提供可能である。ステンレス鋼の主成分であるクロム鉍石、フェロクロム鉍石、バナジウム鉍石の抽出、加工、輸出を専門としている商社で、一方リチウム電池セルの原料であるリシア輝石の製造販売も行っている。現在、加工の基盤整備と商品の範囲を拡大しており、2027年にはクロム精鉍の販売を倍増する計画である。また、現在多くの販売実績がある中国の比率を落とし、韓国、米国等への拡販も行っていきたい。



鉍石採掘現場

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

ステンレス鋼メーカーや、バッテリーメーカーと、リチウム電池セルの原料であるリシア輝石の製造販売について、合併会社設立を希望している。また、クロム精鉍を加工・処理するためのフェロクロム工場の設立も興味を持っている。ステンレス鋼工場への直接販売も視野に入れ、リシア鉍石の他、クロム鉍石やバナジウム鉍石も含め販路拡大にも注力していきたいと考えている。合併会社での製造、加工されるものについては、米国等への展開を目指している。



サステナビリティ活動

BSI13

イントラコ・トレーディング

Intraco Trading Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] -

[HP] <https://www.intraco.com/>

製品事例1



製品事例2

- 設立年 : 1993年
- 資本金 : 5億2000万円
- 従業員数 : 50名
- 売上高 : 210億円
- 事業内容 : 石油化学製品の輸入販売
- 主要製品 : ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリカーボネート、ポリエチレンテレフタレートなど
- 取引先 : リサイクル業者、再生可能エネルギー事業者など
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は1968年にシンガポール証券取引所に上場したイントラコ株式会社の100%子会社であり、2000年代初頭までテマセクホールディングの傘下企業だった。

石油化学製品の輸入販売以外にも貿易・卸売に係る金融サービス、短期コマースパーパーのトークン化などの事業を展開している。

当社は現物取引の事業を6年間で倍増させ、顧客基盤を前年比2倍に増やした。長年に亘り、商品の範囲を拡大して様々な地域に多様化を図りチームを強化している。

当社は、住友化学のシンガポール製造子会社の認定業者として、30年以上、ポリエチレンやポリプロピレンを購入している。

商談会参加目的

■ 代理店契約、日本製品の販売

当社は、包装、家電、医療、自動車分野での石油化学製品の輸入販売を希望している。具体的には靴やソーラーパネルなどに使われるエチレン酢酸ビニル共重合樹脂、ビニール袋用のバイモダル高密度ポリエチレンフィルム、直鎖状低密度ポリエチレンフィルム、規格外のポリエチレン、ポリプロピレン、ポリエチレンテレフタレート、ポリオレフィン、エンジニアリングプラスチック等を想定している。

当社は、志を同じくする適切なビジネスパートナーと国内外でビジネスを成長させたいと考えている。

Trading and Distribution of Plastic Resins



販売地域（プラスチック樹脂）

BSI14

ジオグローリー コモディティ

Geoglory Commodity Pte Ltd

[参加予定者]代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] 中国（上海）

[HP] <http://www.g-commodity.com/>

吉大宗

G-COMMODITY

企業ロゴマーク

資源の物流サプライ
チェーン

鉱山採掘現場

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 3億円
- 従業員数 : 3名
- 売上高 : 26億8000万円
- 事業内容 : エネルギー資源取引および物流業
- 主要製品 : 石炭および石炭関連商品の取引および物流
- 取引先 : 電力、建設、金属精錬業界
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、エネルギーおよび資源の取引と投資を行う企業である。世界のエネルギーと資源の生産者と消費者にサービスを届ける物流サプライチェーンを提供している。主に、中国、インド、東南アジア、日本、韓国などの市場で、電力、建設、金属精錬などの業界の顧客に対する石炭と石炭関連製品の取引に焦点を当てている。また、石炭、メタノール、水素、化学プロジェクトを中心とした資源関連の投資についてもパートナーと共同で投資活動を行っている。エネルギーおよび資源産業との関係と専門知識に基づき、今後、持続的に発展すると思われる再生可能エネルギー分野についても取引および投資を行っていく予定である。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

廃棄物からのマテリアル回収とエネルギー資源としての活用を行うための機器類を日本企業から購入し、その分野への投資を行いたいと考えている。石炭および再生可能エネルギーの取引分野で日本企業と協力する機会を求めており、現在、取り扱っている石炭、メタノール、水素、化学プロジェクトなどの資源に加えて、再生エネルギー分野（特に資源回収及びエネルギー資源としての活用）についても日本企業より、日本および東南アジアにおける事業拡大の機会を探って行きたい。

■ 合併会社の設立

石炭および再生可能エネルギーのトレーディングを行っているまたは関心のある日本企業との間で、日本、シンガポールまたは、東南アジア諸国のどこかの国において、合併会社の設立を希望する。再生可能エネルギーに関する日本企業からの技術面での協力に加えて、マネジメント力および部分的な出資を期待しており、当社よりは、土地、労働力、資金、およびマネジメントを提供することができる。

BSI15

プレミア ストラクチャー

Premier Structure Pte Ltd

[参加予定者]代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] マレーシア、タイ

[HP] <https://www.premierstructure.com/>

コンクリート混和剤・
高性能減水剤

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 9450万円
- 従業員数 : 55名
- 売上高 : 21億円
- 事業内容 : 化学品販売業
- 主要製品 : コンクリート混和剤・減水剤
- 取引先 : 土木・建築業界、金属 casting、製紙産業、医薬品、食品、化粧品業界
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、シンガポール、マレーシアおよびタイにおいて、土木・建築業向けの高性能減水剤、花王の混和剤などをはじめとする化学品や原料を土木・建築業界、金属 casting、製紙産業、食品、医薬品、化粧品業界向けに提供している。ISO9001の認証も得て、優れた品質を維持し、倉庫や物流インフラにより、顧客に対して製品とサービスを提供。金属鍛造業界向け、触媒、硬化剤、製紙業界向け、界面活性剤、脱墨剤、食品業界向け、食品添加物、化粧品業界向け、ヘアケア添加物などを扱っている。将来的には、東南アジア地域の新たな市場（特にベトナムおよびインドネシア）への参入を予定している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

コンクリート、建設、 casting 砂型、家庭用化学品の分野での日本製化学品の代理店を希望している。当社の確立された販売および物流ネットワークと倉庫を通じた販売を強化する上で、既存の製品のポートフォリオを補完および強化できる日本企業の製品の販売を行いたいと考えている。現在の市場であるシンガポール、マレーシア、タイでの販売に加えて、ベトナムおよびインドネシア市場への参入も検討したい。



物流倉庫とISO9001

BSI16

トライタンAMS

Tritan AMS Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] 中国

[HP] www.tritan.sg

精密工具製造用穴あけ金型

- 設立年 : 1983年
- 資本金 : 1億7000万円
- 従業員数 : 32名
- 売上高 : 8億3000万円
- 事業内容 : 精密工具の製造販売
- 主要製品 : 精密工具、プラスチックリサイクルシステム
- 取引先 : 半導体製造、電子機器製造
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は1983年にシンガポールで創業した精密工具のメーカーである。中国に40000平方フィートの生産施設を持ち、フライス盤、ワイヤーカット機、研削盤などの精密機器を使って、超音波溶接及び金属粉末プレス生産ラインをサポートする工具の製造に注力している。

顧客満足に焦点を当て、品質保証と配送効率の能力を拡大し続け、顧客が高品質の工具を迅速かつ許容範囲内で受け取ることができるようにしている。今後は、精密工具の顧客基盤を拡大し、廃プラスチックや金属等の循環型サイクル組み入れる新技術を導入できる新しいリサイクル部門も築いていきたい

商談会参加目的

■ 代理店契約、日本製品の販売

当社はリサイクル、OEMへのアップサイクルにおけるプラスチック製品や金属品を、日本企業より調達したいと考えている。調達した製品にて、精密工具を製造し、半導体分野やエレクトロニクス分野へ販路拡大していくことも期待している。

■ 共同開発、技術提携

プラスチック樹脂（熱可塑性樹脂、生分解性プラスチック、ポリプロピレン、ポリエチレンテレフタレートなど）のリサイクル技術に関し、日本企業との共同開発を希望している。具体的にはエレクトロニクスや半導体分野で精密工具の供給に興味のある日本企業と、超音波溶接、金属粉末プレスなどの技術面での議論も行っていきたい。



リサイクル用プラスチック樹脂

BSI17

シンガポール セーフティー ガラス

SINGAPORE SAFETY GLASS Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] パイオニアロード
 [他事務所] ー
 [HP] <https://ssg.com.sg/>



ビル板ガラス

- 設立年 : 1989年
- 資本金 : 2億7000万円
- 従業員数 : 75名
- 売上高 : 7億5000万円
- 事業内容 : 板ガラス製造販売
- 主要製品 : 板ガラス
- 取引先 : ゼネコン、窓メーカー、施工業者
- 国際認証 : ISO9001、AS/NZS2208
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

1989年にシンガポールで設立した当社はシンガポールで製造した板ガラス製品を本国及び海外へ提供している。焼き戻し、ラミネート、ペアガラス加工などを施した当社製品は、ビル、船舶、自動車用途で利用されており、独創的な製品を提供してきた企業として知られている。また現在の主要顧客はオセアニア地域であるが、今後は更に新たな領域へ挑戦を検討したいと考えており、加えてウェアラブル端末向け板ガラスの提供も検討していることから、板ガラス製品の性能向上や示温色材（特定温度で変色する色材）や光発色性材料（外部刺激で発光する材料）などを供給可能な企業との商談を希望する。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

ウェアラブル端末向けの板ガラス製品の性能向上に適応可能な技術、例えば示温色材や光発色性材料などが供給可能な企業との商談を希望する。当社は自社加工する板ガラス加工製品をビル、船舶、自動車業界を中心に供給しており、良い技術があれば当社顧客へも紹介したいと考えている。具体的な製品としてはウェアラブル機器用板ガラスなどで、特に太陽に暴露すると暗く変色するガラスを求めている。

■ 共同開発・技術提携

建築、海洋、自動車産業に板ガラス製品を供給しており、ガラス加工に応用可能な技術を幅広く探している。当社の板ガラス製品に採用できそうな新規技術を有する企業と共同開発を推進したいと考えており、将来的には東南アジア及びオセアニアマーケットへ製品展開していきたい。



デザイン板ガラス



当社外観

BSI18

プラネット ネット ゼロ

PLANET NET ZERO Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ダウンタウンギャラリー
 [他事務所] インドネシア
 [HP] <https://terrabar.com/>

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 1億7000万円
- 従業員数 : 14名
- 売上高 : -
- 事業内容 : バイオ炭製造販売業
- 主要製品 : バイオ炭、CO2排出量取引
- 取引先 : 農業、園芸者、緑化事業者
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社はバイオ炭の製造会社であり、事業開始から約3年が経過した現在ではインドネシア中心にバイオ炭の事業を進めている。東南アジアにおいて最大のバイオ炭供給業者・炭素クレジット供給業者（企業活動により生まれた温室効果ガス削減量・吸収量をクレジットとして取引するもの）を目指しており、市町村レベルでの広範な事業展開も検討している。

主に取り扱う原材料は、パーム油、竹、米、コーヒーなどの有機工業廃棄物であり、バイオ炭の生産効率向上に知見ある企業や炭素クレジットに関心がある日本企業などとの商談を望む。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

当社はインドネシア最大のバイオ炭の生産業者の1社であり、特にバイオ炭及びバイオマスの製造効率向上に取り組んでいる。日本企業は、バイオ炭の製造技術及び炭素クレジット取引にも積極的であると伺っており、バイオマスの効率化に優れた技術を持つ企業やバイオ炭の利用開発に積極的な企業との商談を望む。バイオ炭は、農業廃棄物を熱分解することで土壌改善するもので、炭素クレジット取得にも用いられている。



バイオ炭の環境優位性



バイオ炭の生産

BSI19

イータヴォルト

ETAVOLT Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] -

[HP] <https://www.etavolt.com/>

EtaVolt is proud to announce the commercial sales of two ηPod solar recycling units to two Singapore premier recycling companies.



太陽光パネルリサイクル
ユニット

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 500万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 6000万円 (2025年1Q)
- 事業内容 : 循環経済及び太陽光発電に係る研究開発、コンサルティング
- 主要製品 : 太陽光発電、発電パネル再生ライン
- 取引先 : リサイクル業者、再生可能エネルギー事業者など
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は、2019年に大学発のスタートアップ企業として知的財産をベースに設立された会社である。循環型経済の発展と持続可能な太陽光発電事業の拡大に関わっており、3つのビジネス分野に分けられる。(先進的な発電パネルの再生事業、発電パネルのリサイクル事業、生成AIを使ったアセスメント事業) 今後も政府機関の後押しを得ながら、持続可能な循環型経済を確立すべく、日本企業との連携を期待して今商談会に参加するもの。

商談会参加目的

■ 共同開発、技術提携

持続可能性に注力している再生可能エネルギーの関連企業や、ロボット及び部品開発を行っている企業との共同開発、技術提携を希望している。具体的には、太陽光パネルや電子部品のリサイクル業者、使用済み太陽光パネルの再検査やシステムのモニタリング用ソフトウェアを制作している会社をターゲットとしている。当初より太陽光発電事業の特許やソリューションライセンスを供与し、技術提携を広げていきたい。



Eta-Max (太陽光パネルメン
テナンス機器)

BSI20

サンボ・ホールディング

Sunbo Holding Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] マレーシア、フィリピン

[HP] <https://www.linkedin.com/in/sunbo-holding-pte-ltd-24a6b7216/>

当社物流倉庫

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : 1000万円
- 従業員数 : 13名
- 売上高 : 1000万円
- 事業内容 : 輸出入代行業
- 主要製品 : 通関手続き、書類作成
荷役、倉庫保管など
- 取引先 : 流通小売業、Eコマース
物流業など
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社はグリーン、ESG、コンプライアンス、二酸化炭素排出量の削減を通じて業界の課題に取り組んでいる。循環型社会として、産業廃棄物を貴重な原材料に転換するエコシステムを構築し、ESGとコンプライアンス遵守を支援し、エネルギー・ソーラーパネルとエネルギー貯蔵システムに焦点を当てた再生可能ソリューションを推進し、プロジェクト管理と保守サービスを提供している。ロジスティクス、エンドツーエンドの独自の流通網で効率的な輸送、倉庫保管、シームレスな流通を可能にする。持続可能性に重点を置き顧客が環境への影響を減らしサプライチェーンを最適化できるように支援する。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

従来の物流業の枠組みを脱却し、技術的な課題解決に取り組みながら新たな物流業に飛躍するため、日本企業との協業を希望している。

具体的には、戦略的な連携を通じて、産業廃棄物の削減、商品輸送から保管の最適化、代替エネルギー利用などの技術的な課題に共に取り組んでいきたい。循環型社会の実現のため、持続可能な慣行の採用、カーボンクレジット管理の推進や、インフラの共有によるサプライチェーン全体の物流効率の向上、ソーラーパネルやエネルギー貯蔵システムの積極的な活用などを推し進めたい。

また、このように直面する様々な課題にも取り組みながら、将来は国内だけでなくマレーシアやフィリピンなど近隣諸国への事業拡大も検討したい。



物流倉庫における作業風景

BSI21

アジア エクセル

ASIA EXCEL Ptd Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ジュロンイースト

[他事務所] ー

[HP] <https://www.asiaexcel.com.sg/>

取扱商品

- 設立年 : 2001年
- 資本金 : 2億6000万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 18億円
- 事業内容 : 家電・浴室製品の卸・小売 (EC販売) 業
- 主要製品 : 家電・浴室関連製品
- 取引先 : 一般消費者、デザイナー、デベロッパー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、2001年の設立から家電及び浴槽関連製品の卸・小売 (EC販売) やアフターサービスなど、製造以外の事業展開をしてきた。家電・浴室製品を主に取り扱い、高い顧客満足度を獲得するとともに、消費者や企業の課題解決に繋がるノウハウも蓄積している。また従業員教育にも力を入れ、現在は世界中に強固な販売拠点網を構築している。今後は日本製品の流通を更に増やし、シンガポールのみならず、マレーシア、インドネシア、中国など国境の垣根を超えた事業展開を図りたいと考えており、当社ブランドをOEMで製造できるメーカー及び製品提供可能な企業との商談を希望する。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

日本企業との合併会社設立を通じて日本製品の取扱数を増やし、アジア地域での当社名の浸透と強固な販売ネットワークを構築したい。家電製品では主に「換気フード、電子レンジ、オーブン、洗濯機、冷蔵庫」を取扱い、浴槽関連製品は「便器、浴槽、シャワー」を取り扱っている。

■ 共同開発・技術提携

世界中の顧客へ新製品を提供するため、当社が企画した製品を供給できる日本企業を新たな共同開発のパートナーを探している。既存の取り扱い製品や企業形態に関わらず、品質面で信頼のおけるメーカーとの共同開発を望む。

■ 日本企業への生産委託

当社は家電用ブランド「ゲオセラム」と「エヴィタ」を展開しており、その国際的な取扱いを拡大しシンガポールブランドのイメージ向上を図るため、日本における生産拠点を検討したい。これらブランドはシンガポールメディア開発庁の協力で誕生したもので「地元で生まれ、世界で造る」がコンセプトである。



自社ブランド (ゲオセラム)

BSI22

カルビー モー セング

Calbee Moh Seng Pte Ltd

[参加予定者] 部長

[本社] 日本（東京都千代田区）

[他事務所] シンガポール、中国、米国等世界10か国

[HP] <https://calbeemohseng.com.sg/>

三ツ矢スナック菓子



でん六スナック菓子

- 設立年 : 1973年
- 資本金 : 4億5000万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 11億2500万円
- 事業内容 : 食品卸売業
- 主要製品 : カルビー製品、スナック菓子
- 取引先 : 小売業者
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

【会社概要】

当社は、1973年にカルビーのシンガポールにおける唯一の販売代理店としてスタートし、その後、2015年にカルビーグループの傘下に入り、シンガポールにおける大手スナック販売会社に成長した。シンガポールの消費者だけでなく、海外の潜在的な消費者にも高品質の日本製品を提供する努力を行ってきている。大手スーパーマーケットへの幅広い流通チャネルに加えて、Fairprice Online, RedMart, and foodpandaなどのオンラインショップとの取引を通じて、製品の認知度向上に貢献している。また、グルテンフリーやビーガンなどの消費者志向にも対応している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本製のスナックや菓子類について、当社の幅広い流通ネットワークを通じて、最終顧客に提供することができると考えており、代理店契約を希望する。シンガポールは並行輸入国であり、競争は激しいが、地元の流通ネットワーク全体でビジネスを享受できることができれば望ましいと考えている。具体的には、シンガポールおよび近隣国では、小さな小売業が人材不足や運営コストの高騰に直面し、事業を継続することが難しくなっている状況にある。高品質の日本製品の提供を通じて、どの様に彼らの事業を継続することに対して支援することができるかについても情報交換を行いたい。

BSI23

ワニン インダストリーズ

WANIN INDUSTRIES Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] セノコロード

[他事務所] ー

[HP] <https://www.pereoocean.com/>

飲料水

- 設立年 : 1986年
- 資本金 : 8300万円
- 従業員数 : 70名
- 売上高 : 11億1000万円
- 事業内容 : 飲料製造・販売
- 主要製品 : 飲料
- 取引先 : 商社、総合卸、スーパーマーケット、コンビニエンスストア
- 国際認証 : ハラル認証、ISO22000
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は1986年に設立した飲料製造会社である。天然ミネラル水の水源をもち、純水飲料、炭酸飲料、スポーツドリンクの販売の他、他社のOEM製造も行っている。またハラル認証（イスラム法に基づく認証）やISO認証を取得しており、その顧客はスーパー、コンビニエンスストアから一般家庭まで幅広く、大量生産から小ロット生産まで対応することができる。また最大の強みは、スーパーとコンビニエンスストアへの配送ネットワークである。当社の約40年の事業経験により、様々な製品を迅速に顧客に届けることが可能である。

商談会参加目的

■ 日本企業への生産委託

飲食料品のビジネスを展開する日本企業との商談を希望する。具体的には、当社ブランドを日本で製造できる企業や、シンガポールなど海外への自社製品輸出を目指す企業を探している。当社は現在、日本以外にもマレーシア、香港、台湾、中国、その他太平洋諸島への輸出計画を進めており、当社のスーパーマーケット・コンビニエンスストアへの配送ネットワークを活用することで、世界各国へ製品展開を図ることが可能である。



清涼飲料水

Instant Hot & Cold Drinking Water



ウォーターサーバー